平成 28 年度
11 月補正予算(案)
(11月25日提案)
事業別概要
(一般会計)

平成28年度11月補正予算(案)(11月25日提案) 事業別概要目次 (一般会計)

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>		<u>ページ</u>
【総務調整局】			
財産経営課	総合支所整備事業費		1
【防災調整監】			
危機管理課	鳥取県中部地震支援対策費【鳥取県中部地震関連】		2
【人権政策監】			
人権推進課	人権福祉センター施設整備費(未来への投資を実現する経済 対策)		3
【企画推進部】			
政策企画課	地方創生推進拠点整備(食のPR増強)事業費(地方創生拠点 整備交付金活用事業)		4
【地域振興局】			
協働推進課	町内集会所建設等補助金【鳥取県中部地震関連】		5
協働推進課	単独災害復旧費(公民館)【鳥取県中部地震関連】	•••	5
【福祉保健部】			
高齢社会課	地域介護・福祉空間整備等補助金(未来への投資を実現する 経済対策)		6
高齢社会課	社会福祉施設改修事業費		6
高齢社会課	臨時福祉給付金支給事業費(未来への投資を実現する経済対 策)		7
高齢社会課	災害扶助費	•••	7
【経済観光部】			
観光戦略課	宣伝推進事業費【鳥取県中部地震関連】		8
観光戦略課	観光産業育成支援事業費【鳥取県中部地震関連】	•••	8
【農林水産部】			
農業振興課	鳥取市6次産業化ネットワークシステム構築事業費(地方創生 拠点整備交付金活用事業)		9
農業振興課	鳥取市産地パワーアップ事業費(未来への投資を実現する経 済対策)		9
農業振興課	単独災害復旧費【鳥取県中部地震関連】		10

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>		<u>ページ</u>
農村整備課	山上·水根地区地域ため池総合整備事業費(未来への投資を 実現する経済対策)		10
農村整備課	福部地区特定農業用管水路等特別対策事業費(未来への投 資を実現する経済対策)		11
農村整備課	大口堰農村地域防災減災事業費(未来への投資を実現する経 済対策)		11
農村整備課	単独災害復旧費【鳥取県中部地震関連】		12
【都市整備部】			
道路課	防災・安全交付金事業費(未来への投資を実現する経済対策)	•••	13
道路課	単独災害復旧費【鳥取県中部地震関連】		13
建築住宅課	鳥取県中部地震被災者受入市営住宅整備費【鳥取県中部地 震関連】		14
【教育委員会】			
教育総務課	学校維持補修費(未来への投資を実現する経済対策)		15
教育総務課	大規模改造事業費(未来への投資を実現する経済対策)	•••	15
教育総務課	学校維持補修費(未来への投資を実現する経済対策)		16
教育総務課	青谷中学校校舎改築事業費(未来への投資を実現する経済対 策)		16
教育総務課	気高中学校屋内運動場耐震補強事業費(未来への投資を実 現する経済対策)		17
教育総務課	補助災害復旧費(小・中学校施設)【鳥取県中部地震関連】	•••	17
教育総務課	単独災害復旧費(小·中学校施設)【鳥取県中部地震関連】	•••	18
生涯学習・スポーツ課	単独災害復旧費(社会教育施設)【鳥取県中部地震関連】	•••	18
生涯学習・スポーツ課	単独災害復旧費(体育施設)【鳥取県中部地震関連】		19
【総合支所】			
気高町総合支所 地域振興課	気高町総合支所管理費		20
【債務負担行為の概要】			
財産経営課	気高町総合支所整備事業費	•••	21
政策企画課	シティセールス推進事業費		22
【繰越明許費の概要】			
人権推進課	南人権福祉センター空調設備改修事業(未来への投資を実現 する経済対策)		23

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>		<u>ページ</u>
農業振興課	鳥取市産地パワーアップ事業(未来への投資を実現する経済 対策)		23
農業振興課	鳥取市6次産業化ネットワークシステム構築事業(地方創生拠 点整備交付金活用事業)		23
農村整備課	山上·水根地区地域ため池総合整備事業(未来への投資を実現する経済対策)	•••	23
農村整備課	福部地区特定農業用管水路等特別対策事業(未来への投資 を実現する経済対策)		23
農村整備課	大口堰農村地域防災減災事業(未来への投資を実現する経済 対策)	•••	23
道路課	防災・安全交付金事業(未来への投資を実現する経済対策)	• • • •	23
教育総務課	学校維持補修事業(未来への投資を実現する経済対策)	•••	23
教育総務課	大規模改造事業(未来への投資を実現する経済対策)	•••	23
教育総務課	学校維持補修事業(未来への投資を実現する経済対策)		23
教育総務課	青谷中学校校舎改築事業(未来への投資を実現する経済対 策)		23
教育総務課	気高中学校屋内運動場耐震補強事業(未来への投資を実現 する経済対策)	• • • •	23

(参考)第10次鳥取市総合計画 体系図兼コード表

	まちづくりの目標(2桁)		政策(2桁)	施策コード(4桁)			
10	安心して出産・子育てができ、	01	豊かな心をもった、たくましいひとづくり	1101	生涯学習の推進		
	すべてのひとが住みやすいまち			1102	教育の充実・郷土愛の醸成		
				1103	スポーツ・レクリエーションの振興		
		02	安心して子どもを産み育てられるまちづくり	1201	結婚・出産・子育て支援		
		03	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	1301	健康づくり、疾病予防の推進		
				1302	地域包括ケアの推進		
				1303	障がいのある人の自立支援		
				1304	安心できる社会保障制度の運営		
		04	互いの人権を尊重する心豊かな社会づくり	1401	人権意識の醸成		
				1402	男女共同参画社会の形成		
20	新しいにぎわいのあるまち	01	地域経済の再生と産業の底上げ	2101	雇用の創造・人材の確保		
				2102	工業の振興		
				2103	商業・サービス業の振興		
				2104	農林水産業の振興		
		02	地域資源を生かしたまちづくり	2201	滞在型観光の推進		
				2202	シティセールスの推進		
30	地域に活気があるまち	01	協働のまちづくり	3101	協働のまちづくりの推進		
		02	交流の拠点となるまちづくり	3201	ふるさと•いなか回帰の促進		
				3202	魅力ある中山間地域の振興		
				3203	中心市街地の活性化		
				3204	世界に開かれたまちづくり		
		03	魅力ある鳥取文化づくり	3301	文化芸術の振興		
				3302	文化財の整備・保存・活用		
40	安全・安心なまち	01	暮らしの安全を守るまちづくり	4101	地域防災力の向上		
				4102	防犯•交通安全対策の充実		
				4103	安全な消費生活の確保		
		02	快適でゆとりある生活環境づくり	4201	生活基盤の充実		
				4202	公共交通の確保		
				4203	循環型社会の形成		
				4204	環境保全活動の推進		
50	まちづくりを支える自立した	01	中核市移行による地方分権の推進と 開かれた市政の運営	5101	中核市移行による地方分権の推進と 開かれた市政の運営		
	自治体運営	02	自治体間の広域的な連携の推進	5201	自治体間の広域的な連携の推進		
		03	財政基盤の強化	5301	財政基盤の強化		
		04	情報通信技術・ビッグデータの活用	5401	情報通信技術・ビッグデータの活用		
		05	ファシリティマネジメントの推進	5501	ファシリティマネジメントの推進		

総調001 項目 名 総合支所整備事業費

所属名 予算書項目 庁舎管理費 ページ 19

年度 H28

総務部総務調整局 財産経営課

会計名

-般会計 款 総務費 項 総務管理費 目 財産管理費

(単位:千円)

補正前額	33, 130

要求額 38, 068

総務部長段階査定額	38, 068	その他	財源の内訳
		分担金	0
市長段階査定額	38, 068	負担金	0

	区分	補正額
Bł	国·県支出金	0
源	地方債	38, 000
内品	その他	0
7语	一般財源	68
	計	38, 068

分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
諸収入	0
その他	0

事業の概要

【問合せ先】財産政策第一係 0857-20-3851

【10次総の施策体系】5501

【事業の経過及び背景】

本学者やは極過ない背景が 総合支所は、行政サービスの場・地域の防災拠点であり、順次耐震化に取り組んでい る。そうした中、気高町総合支所本庁舎は、平成28年6月29日に発生した火災によっ

る。でうした中、丸両町総合文所本庁吉は、平成28年6月29日に完全した次次によって窓口等の機能を喪失した。 7月1日には、被災しなかった第2庁舎に地域振興課、近接する農業者トレーニングセンターに市民福祉課及び産業建設課の機能を移転し、業務を再開した。 ただし、仮復旧であり住民及び職員に大きな負担となっていることから、本復旧と合わせ、地域の防災拠点として一日も早い整備が必要な状態となっている。

【事業の目的及び効果】

設計、施工、解体を一括で発注し、経済性や機能性を確保しつつ、早期復旧・耐震化対応を図る。 なお、プロポーザル方式で業者を選定する。

【事業の内容】

- (1) 本庁舎増築、第2庁舎改修及び現本庁舎解体の設計 (2) 地質調査

≪今後のスケジュール案(気高町総合支所)≫ 平成28年度 業者選定、契約締結、設計 平成29年度 設計、工事 平成30年度 工事、完成・オープン

防001	項目名	鳥取県中部地震	支援対策費【鳥取県中部地震関	連】		
予算書項目	総合防災対策費	Ĭ	%- :	ジ 19	所属名	i
年度	H28				総務部防災調整 危機管理課	整監
会計名	1	_	事業の概要		<u>-</u>	
-般会計			【問合せ先】危機対策係 0857-20-3	3127		
款 総務費			【10次総の施策体系】4101			
項 総務管理費	B.		11			
1 諸費			┫	た鳥取県中部	地震により、鳥取り	県中部を中心に甚大な
			被害が発生し、本市にも被害が及ん			
単位:千円)			【事業の目的及び効果】			
補正前額	7, 888		鳥取県中部地震により居宅に損害	を受けた方に	対し、住宅の建設	・購入・補修に係る
	_		用を補助し住宅再建支援を行う。			
要求額	10, 800		【事業の内容】			L 7
			り災証明書(住家)記載の損害割1)被災者住宅再建支援金	合により、以	トの支援金を支給	する。
念務部長段階査定額	10, 800	その他財源の内訳	損傷の程度等	支援		
		分担金 0	50%以上(全壊) 10%以上~20%未満(一部		0 千円 1 件 0 千円 1 0 件	
市長段階査定額	10, 800	負担金 0			(計)	6,000千円
- A		使用料 0	┃ ②被災者住宅修繕支援金 ┃ 損害基準判定	支援額	想定件数	予算額
区分	補正額	手数料 0	4 %超	50千円	2 0 件	1,000千円
国・県支出金	10, 200	財産収入 0	3 %超~ 4 %以下 2 %超~ 3 %以下	4 0 千円 3 0 千円	2 0 件 5 0 件	800千円 1,500千円
地方債	0	寄付金 0 銀入金 0	1%超~2%以下	20千円	5 0 件	1,000千円
マの他 一般財源	600	諸収入	1 %以下	10千円	50件 (計)	500千円
計	10, 800	耐収入 0 その他 0	※4%を超える世帯で①被災者住	宅再建支援金		
āT	10, 600	てい他	1		= = .	

人001 項 目 名 人権福祉センター施設整備費(未来への投資を実現する経済対策) 所属名 予算書項目 人権福祉センター施設整備費 ページ 21 総務部人権政策監 年度 人権推進課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】中央人権福祉センター 0857-24-8241 -般会計 款 民生費 【10次総の施策体系】1401 項 社会福祉費 【事業の経過及び背景】 **目** 人権福祉センター管理費 南人権福祉センターの空調設備は、平成6年度に設置されたものであり22年を経過し 、。。。 室外機・室内機とも故障しており、製造メーカーには部品が現存せず、修繕対応が困難であるため、改修工事を行うものである。 (単位:千円) 補正前額 0 【事業の目的及び効果】 空調設備を改修し、利用者の利便性を図る。 要求額 11, 900 南人権福祉センターの空調設備改修に係る設計業務委託料及び空調設備改修工事 総務部長段階査定額 11, 900 その他財源の内訳 (内訳) 設計委託料 1,200千円 10,669千円 31千円 分担金 0 工事請負費事務費 市長段階査定額 11, 900 0 負担金 使用料 0 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 8, 209 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 3,600 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 91 諸収入 0 計 11, 900 その他 0

目 地方創生推進拠点整備(食のPR増強)事業費(地方創生拠点整備交付金活用事業) 企001 項 所属名 ページ 予算書項目 総合企画費 19 企画推進部 年度 H28 政策企画課 事業の概要 会計名 【問合せ先】企画調整係 0857-20-3153 ·般会計 【10次総の施策体系】5201 款 総務費 【事業の経過及び背景】 現在、大阪市中之島に開設している鳥取市関西情報発信拠点の機能充実を図り、鳥取県 項 総務管理費 東部圏域と兵庫県北但西部圏域(麒麟のまち)の情報発信を行うため、国の地方創生推進 交付金を活用して施設整備を進めているが、この圏域の食を通した農林水産物等の魅力の 目 企画費 (単位:千円) 補正前額 0 「地方創生拠点整備交付金」を活用し、現在整備を行っている情報発信拠点の飲食機能を強化し、「麒麟のまち」の農林水産物等のPR環境を整えることで、販路開拓等を促進 要求額 20, 165 圏域全体の活性化を図る。 【事業の内容】 飲食機能の強化を図るための整備費用を計上。 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 20, 165 (主な事業) 〇拠点施設整備事業:飲食機能強化に関係する施設整備費用 20,165千円 分担金 (交付金の補助率) 市長段階査定額 0 20, 165 負担金 〇補助率1/2 使用料 0 【その他】 併せて、既存の地方創生推進拠点整備事業費(地方創生推進交付金活用事業)について 区分 補正額 手数料 0 調整を行う 国·県支出金 10,000 財産収入 0 【地方創生拠点整備交付金活用に伴う調整額】 ▲20,165千円 土) 【事業費見直し額】 ▲824千円 期 地方債 ▲824千円 0 寄付金 0 内での他 【合計(補正額)】 ▲20,989千円 0 操入金 0 一般財源 10, 165 賭収入 0 計 20, 165 その他 0

	地001	項目名	町内集	会所建設等	穿補助金【鳥取県中部地震] [関連]		
	予算書項目	町内会集会所建	設等補助金	金		ページ	19	所属名
	年度	H28						企画推進部地域振興局 協働推進課
\$	会計名		-		事業の概要			
<u> </u>	般会計				【問合せ先】市民活動係 085	57-20-318	1	
兼	次 総務費				【事業の経過及び背景】			
Į	夏 総務管理費							也震により、気高町の認可地縁団体であ
E	諸費				る上原部洛所有の集会所の屋 後雨漏り等にもつながるため	根	預。現在フノ 修繕が必要で	レーシートで応急処置をしているが、今 ごある。
鱼	单位:千円)				【事業の目的及び効果】		A =	
Ì	補正前額	0			町内会のコミュニティの場 域コミュニティの醸成を図る			ウ改修に対して助成することにより、地 F促進する。
						,	-2007111110	
	要求額	211			【事業の内容】 一 既左の制度では 集会所の	建築 • 改	修等及71、信任	告料に対して対象経費の 1 / 3 、累積
					1,000万円まで助成して	いるが、	この度の地震	ミによる被害を受けて制度の見直しを行
総	務部長段階査定額	211	その他則	け源の内訳	い、災害復旧の場合は累積1	, 000	万円には含め	りず、対象経費の 1 / 3 を助成する。
			分担金	0				
市	長段階査定額	211	負担金	0				
			使用料	0				
	区分	補正額	手数料	0				
187	国·県支出金	0	財産収入	0				
源	地方債	200	寄付金	0				
内訳	その他	0	繰入金	0				
7(6	一般財源	11	諸収入	0				
	計	211	その他	0				
	行財政改革課例	処理欄						

予算書項目 現年	発生災害復	复旧費		ページ 27 企画推進部地域振興局
年度	H28			正回推进印记以振英局 協働推進課
会計名				事業の概要
·般会計				【問合せ先】地区公民館係 0857-20-3172
款 災害復旧費				【事業の経過及び背景】
項 災害復旧費				平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、逢坂地区公民館の屋根のT地である漆喰等が破損。
1 社会教育施設災	害復旧費			であるが吸引が吸視。 漆喰の破片等の落下や雨漏りにもつながるため、早期に修繕が必要である。
単位:千円) 補正前額	0		_	【事業の目的及び効果】 生涯学習及び地域コミュニティの拠点施設であり、指定緊急避難場所でもある逢坂地區 公民館の速やかな復旧を図る。
要求額	449			【事業の内容】 破損した逢坂地区公民館の屋根瓦の修繕を行う。
務部長段階查定額	449	その他財源	原の内訳	
		分担金	0	
市長段階査定額	449	負担金	0	
- A		使用料	0	
	補正額 0	手数料	0	
国・県支出金 地方債 その他	400	財産収入	0	
との他	400	寄付金 繰入金	0	
一般財源	49	諸収入	0	
#H	449	その他	0	

目 |地域介護・福祉空間整備等補助金(未来への投資を実現する経済対策) 福001 項 名 所属名 ページ 予算書項目 地域介護·福祉空間整備等補助金 19 福祉保健部 年度 H28 高齢社会課 事業の概要 会計名 【問合せ先】事業者管理係 0857-20-3454 ·般会計 款 民生費 【10次総の施策体系】1302 項 社会福祉費 【事業の経過及び背景】 国の平成28年度二次補正予算において、高齢者施設等の防犯対策を強化するため、非常 目 社会福祉総務費 国の一成20年度二次補近で昇において、高配有池政等の的犯対束を強化するため、非吊用通報装置、防犯カメラの設置など必要な安全対策に要する費用助成が予算計上されるとともに、火災発生時に自力で避難することが困難な人が多く入所する認知症高齢者グループホーム等(有料老人ホームを含む。)のスプリンクラー等の整備助成及び認知症高齢者グループホーム等の耐震化改修等に係る整備助成が予算計上された。 (単位:千円) 補正前額 0 【事業の目的及び効果】 要求額 22, 563 国の補助金を積極的に活用し、①高齢者施設等の防犯対策強化、②既存施設スプリンクラー設備等整備、③認知症高齢者グループホーム等の防災改修を行う事業者に対して助成を行い、介護基盤の強化を通じて利用者の安全・安心を確保する。 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 22, 563 分担金 【事業の内容】 0 〈高齢者施設等の防犯対策強化事業(補助率:1/2)> 市長段階査定額 0 22, 563 負担金 ■ 2 2 事業所・ 1 1, 5 1 8 千円 < 既存施設スプリンクラー設備等整備事業(補助率:10/10) > 使用料 0 ■ 3 事業所・・・ 5,80 7 千円 <認知症高齢者グループホーム等防災改修等支援事業(補助率:10/10)> ■ 1 事業所・・・ 5,2 3 8 千円 区分 補正額 手数料 0 国·県支出金 22, 563 財産収入 0 財源を持ち、対象を表現しています。 0 寄付金 0 0 操入金 0 一般財源 0 賭収入 0 計 22, 563 その他 0 行財政改革課処理欄

福002	項目名	社会福祉施設	t改修事業費
予算書項目	社会福祉施設團	整備費	ページ 19 所 属 名
年度	H28]	福祉保健部高齢社会課
会計名 - 般会計	10, 788 418 418	その他財源の内閣 分担金 負担金 使用料 手数料 財産収入	事業の概要 【問合せ先】管理企画係 0857-20-3451 【10次総の施策体系】1302 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、福部町ほっとスイミングプールのハンガードアの戸車9か所が上部レールから外れ、ハンガードアのガラス戸に6か所ひびが入る被害が発生し、現在ガラス戸が倒壊しないよう固定する応急処置を行っている。 【事業の目的及び効果】 地震により被害を受けた福部町ほっとスイミングプールの修繕を行い、施設の快適性及び安全性を確保する。
区 分 国・県支出金 地方債 その他 一般財源	0 0 418	寄付金 繰入金 諸収入	0 0 0

福003 項 目 |臨時福祉給付金支給事業費(未来への投資を実現する経済対策) 名 所属名 ページ 予算書項目 臨時福祉給付金支給事業費 19 福祉保健部 年度 高齢社会課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】管理企画係 0857-20-3451 ·般会計 款 民生費 【10次総の施策体系】1304 項 社会福祉費 【事業の経過及び背景】 目 社会福祉総務費 消費税引き上げによる影響を緩和するため、低所得者に対する制度的な対応が開始されるまでの臨時的な措置として、国の二次補正予算において、平成29年4月から平成31年9月までを支給対象期間とする臨時福祉給付金が予算計上された。 (単位:千円) 補正前額 0 国策にいち早く呼応し、平成29年3月を目途に臨時福祉給付金の支給開始を行うことで、低所得者への生活の支援を行う。 719, 331 要求額 【事業の内容】 (給付対象者) 以下の①②のいずれにも該当する者 ①平成28年1月1日(基準日)時点で鳥取市に住民基本台帳に登録されている者 ②平成28年度の個人市民税(均等割)が課税されていない者(個人市民税が課税されている者の被扶養者は除く。) 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 719, 331 分担金 市長段階査定額 719, 331 0 負担金 使用料 0 ※ ただし、生活保護受給者等は除く。 区分 補正額 手数料 0 給付対象者1人につき15千円(平成29年4月から平成31年9月までの2年6ヵ月相当) 給付対象見込み 45,000人 675,000千円 国·県支出金 719, 331 財産収入 0 財源を持ち、対象を表現しています。 0 寄付金 0 0 操入金 0 一般財源 0 賭収入 0 44,331千円 計 719, 331 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目 災	害扶助費			*	ージ 21	所属名	
年度	H28					福祉保健部 高齢社会課	
会計名		_		事業の概要			
-般会計				【問合せ先】管理企画係 0857-20)–3451		
款 民生費				【10次総の施策体系】1304			
項 災害救助費							
目 災害救助費				【事業の経過及び背景】 本市独自の見舞金制度について	· 当初予管は火災	のり災を想定した	- 3.4 万円を計上して
				いたが、平成28年10月21日	の鳥取県中部地震	の発生を受け、	火災以外の災害により
単位:千円)				被害を受けた者への予算計上が必	要となった。		
補正前額	340			【事業の目的及び効果】			
				平成28年10月21日に発生 を支給し、り災者の保護及び再起			と市民に対し、見舞
要求額	1, 100				文工を扮すること	をロいこうる。	
				【事業の内容・実績】 ・り災証明書のり災程度が「	- 今悔」の担合		5万円
務部長段階查定額	1, 100	その他財源	の内訳	・り災証明書のり災程度が「	大規模半壊」又は		3万円
		分担金	0	・り災証明書のり災程度が「 10%以上20%未満の場		で損害割合が	1万円
「長段階査定額	1, 100	負担金	0	・り災証明書のり災程度が「		で損害割合が	170
		使用料	0	10%未満の場合			5千円
区分	補正額	手数料	0	※鳥取市災害見舞金	支給要綱		
国・県支出金	0	財産収入	0	亚代 0.5 左连边筑板	E 10.TM /	人体 0 件 业体(5.44.\
地方債	0	寄付金	0	平成25年度決算額 平成26年度決算額	150千円(全焼9件・半焼2 全焼3件)	4 1 十)
その他	0	繰入金	0	平成27年度決算額	200千円(
` 一般財源	1, 100	諸収入	0				
計	1, 100	その他	0				

経001 項 目 名 宣伝推進事業費【鳥取県中部地震関連】 所属名 予算書項目 観光宣伝事業費 ページ 21 経済観光部 年度 観光戦略課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】観光政策係 0857-20-3227 ·般会計 款 商工費 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震の影響で市内観光地への入込が減 項 商工費 少。鳥取県、県観光連盟を中心にウェブやSNSでの情報発信、観光プロモーションによる誘客宣伝が行われているが、松葉ガニシーズンを直前に控え、幅広い層への情報発信を行い、風評被害を最小限にする必要がある。 目 観光費 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 補正前額 0 速やかに本市観光地の情報発信を行うことで、早期の風評被害の解消に繋げる。 【事業の内容】 5, 905 要求額 新聞広告掲載による観光情報発信 大田保戸 主要1紙の大阪本社セット版(滋賀、京都、大阪、奈良、兵庫、和歌山) 全7段(半ページ分)カラー 190万部 ※松葉ガニ解禁や、温泉・観光施設の通常営業情報に合わせ、鳥取砂丘砂の美術館3 Dプロジェクションマッピング無料クーポン券など、本市への来訪を訴求する取り組 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 2, 314 分担金 市長段階査定額 2, 314 0 負担金 みと連携した記事とする。 使用料 0 (委託先:鳥取市観光コンベンション協会) 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 0 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 2, 314 諸収入 0 計 2, 314 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目	観光産業育成才	を援事業費 ニュー			ページ	21	所属名
年度	H28]					経済観光部 観光戦略課
会計名				事業の概要			
般会計 飲 ■商工費				【問合せ先】観光政策係	€ 0857–20–3227		
項 商工費							也震の影響で市内観光地への入込が減 での情報発信、観光プロモーションに。
目 観光費					るが、松葉ガニ	シーズンで	じの情報発信、観光プロモーションに。 を直前に控え、幅広い層への情報発信:
単位: 千円) 補正前額 要求額	5, 000				が、風評被害の		E体的に行う観光地の情報発信を支援 ずる。また、被害施設の修繕を支援す
務部長段階査定額	5, 000	その他財源(分担金 負担金	の内訳 0 0	観光事業者が実施する 設の修繕に対し補助金を 対象事業 (1)複	交付する。 夏数事業者が共同 リー県外での観光	同でおこな? tキャンペー	風評対策事業と、地震で被害を受けた♪ う下記事業の実施または参画 −ン
	-,	使用料	0	(2)	県外媒体への 県内外での観 駅間内部地震で	見光誘客イ/	ベント ナた観光施設の修繕
区 分 国·県支出金	補正額 0	手数料 財産収入	0	補助率 (1) 4	ガデーが地展 (・/5 (上限 1 (・/2 (上限 4 (0万円)	/ / 〜 城人し小心のX Y / ドシャドロ
地方價	0	寄付金	0				
その他	0	繰入金	0				
一般財源 計	5, 000 5, 000	諸収入	0				

農001 項 目 鳥取市6次産業化ネットワークシステム構築事業費(地方創生拠点整備交付金活用事業) 名 所属名 予算書項目 鳥取市6次産業化ネットワークシステム構築事業費 ページ 21 農林水産部 年度 H28 農業振興課 事業の概要 会計名 【問合せ先】生産流通振興室 生産振興係 0857-20-3234 ·般会計 款 農林水産業費 【10次総の施策体系】2104 項 農業費 【事業の経過及び背景】 本市では、もうかる6次化・農商工連携支援事業(補助事業)や農商工連携マッチング事業(経済雇用戦略課)等を実施し、農家と加工業者の掘り起こしからマッチング、販路開拓等総合的に支援を行っているところであるが、農産物の品目・数量や加工業者の加工技術・必要とする素材等の情報不足であるため、連携や協力できる機会が失われている現 目 農業振興費 (単位:千円) 補正前額 0 状がある。 【事業の目的及び効果】 【事業の目的及び効果】 農林水産物の生産情報や食品製造業の持つ加工技術、商品開発のアイデアやノウハウ等、生産・加工・流通・販売に関する「一元的に集約・管理・提供できる」ネットワークシステムを構築することで、地域内外の企業間での自由な情報交換が可能となり、マッチングの促進による6次産業化の取組機会の創出と販路拡大を図る。 4, 064 要求額 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 4, 064 分担金 市長段階査定額 【事業の内容】 4, 064 0 負担金 6次産業化ネットワークシステムの構築(システム開発) 0 平成29年度本格運用開始予定 使用料 区分 0 補正額 手数料 国·県支出金 2, 032 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 0 寄付金 0 0 操入金 0 一般財源 2, 032 賭収入 0 計 4, 064 その他 0

予算書項目	鳥取市産地パワ	フーアップ事業費	Ē	~ ·	ージ 21	所属名	
年度	H28					農林水産部 農業振興課	
会計名 般会計			•	の概要 生産流通振興室 生	· 産振興係 0857	-20-3234	
款 農林水産業 項 農業費)施策体系】2104		20 0204	
目 農業振興費 単位:千円)	ł		営農戦略を 荷施設等の再	策定した(産地パワ 編、改植等による高	「収益作物・栽培	地域で、高性能な機械・施設の導力 体系への転換を支援するため、国に ップ事業を創設した。	
補正前額 要求額	206, 225		基づき行う、	農協が、らっきょう	整備について、	て策定した「産地パワーアップ計画 高付加価値化と生産量の増加を図り 財政的支援を行う。	
務部長段階查定額	,	その他財源の	D内駅 (事業の内容 補助対象経 補助率:1/	費:農産物処理加工	- 施設(らっきょ	う加工所)の整備等に要する経費	
「長段階査定額	206, 225	負担金 使用料	0				
区 分 国・県支出金	補正額 206, 225	手数料財産収入	0				
国・県支出金地方債	0	寄付金	0				
その他 一般財源	0	繰入金 諸収入	0				
8H	206, 225	その他	0				

農003 項 目 名 単独災害復旧費[鳥取県中部地震関連] 所属名 予算書項目 現年発生災害復旧費 ページ 27 農林水産部 年度 農業振興課 H28 事業の概要 会計名 【問い合わせ先】農政係 0857-20-3232 -般会計 款 災害復旧費 【10次総の施策体系】2104 項 災害復旧費 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により建物に被害が発生しており、 **目** 農林水産業施設災害復旧費 住民の利用に支障をきたしている。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 補正前額 0 被害部分の修繕を速やかに行うことにより、地域住民の利便性の確保を図る。 【事業の内容】 要求額 444 単独災害復旧費 青谷町 大坪婦人の家(段差修繕) 32千円 青谷町 山根生活改善センター(屋根修繕)412千円 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 444 分担金 市長段階査定額 444 0 負担金 使用料 0 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 400 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 44 諸収入 0 計 444 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目 県	見當事業負担金			ページ 21 所属名
年度	H28			農林水産部 農村整備課
会計名				事業の概要
般会計				【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244
農林水産業費				【10次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】
項 農業費				河原町山上及び水根に所在する5箇所のため池に対する総合整備計画を策定したが、
目 農地費				のうち要改修と判断された2ため池を改修する。要改修と判断された馬場堤(山上地区)
反心 只				及び湯坂谷池(水根地区)は、取水施設の老朽化が著しく取水管理が困難になっており、 馬場堤にあっては相当量の漏水、湯坂谷池については、漏水に起因した堤体陥没が発生
単位:千円)				ており、早急な改善措置を行う必要がある。
補正前額	0			【事業の目的及び効果】 万が一、ため池が決壊した場合、下流の農地、農業用施設、民家等の被災が想定され。
11日11日1日日	U			■ ガルー、にの池が決場した場合、下流の長地、長業用施設、民家寺の依拠が想定されず ■ため、堤体の改修等必要な整備を行い、地域住民の安全・安心な生活環境を保つととも
要求額	2, 560			に、農地、農作物及び農業用施設の被害を未然に防ぎ、農家経営の安定化を図る。またり
安水积	2, 500			域全体の防災安全度を向上させる。 【事業の内容】
The first Hall Co. Other street, when the	0. 500	その他財涯	50±80	山上・水根地区地域ため池総合整備事業
務部長段階查定額	2, 560			・実施主体 鳥取県
		分担金	0	◆事業年度 平成24年度~平成30年度◆事業筒所 河原町山上地区:馬場場 河原町水根地区:湯坂谷池
5長段階査定額		負担金	320	・総事業費 176,000千円
		使用料	0	◆・負担区分 国55% 県29% 市14% 地元2%◆・事業内容 ため池改修2箇所
区分		手数料	0	・
国・県支出金		財産収入	0	・受益面積 16ha (馬場堤:15ha、湯坂谷池:7ha)
地方價	•	寄付金	0	(補正予算の内容) ・事業費 16,000千円
その他	320	繰入金	0	・事業員
一般財源	40	諸収入	0	※その他財源の負担金は地元負担金。
計	2, 560	その他	0	

農005 目 福部地区特定農業用管水路等特別対策事業費(未来への投資を実現する経済対策) 項 所属名 予算書項目 県営事業負担金 ページ 21 農林水産部 年度 H28 農村整備課 事業の概要 会計名 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 ·般会計 【10次総の施策体系】2104 款 農林水産業費 【事業の経過及び背景】 項 農業費 福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、用水を配水する幹線配水管路、支線配水管路は主に石綿管が使用され、非飛散性かつ土中埋設で、一見、安定した状況にはあるものの、近年の老朽化により、漏水対応における補修時及び更新の際などでは石綿粉じんが飛散する 目 農地費 危険性がある。 (単位:千円) 補正前額 0 【事業の目的及び効果】 福部砂丘の畑地かんがい施設のうち、主に石綿利用され、また、近年、老朽化が顕著な管水路を全体的に変更・更新することで、石綿に起因する健康被害等への影響を未然に防止し、かつ、安定的な用水確保を実現し、地域の特産品である「らっきょう」を主とした 要求額 4, 500 農業経営の安定及び農業の維持を図る。 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 4, 500 【事業の内容】 ·事業主体 鳥取県 ·事業年度 平成24~29年度 分担金 市長段階査定額 4, 500 0 負担金 総事業費 570,000千円 使用料 0 負担区分 国55% 県34% 市9% 地元2% ・事業内容 石綿管更新 L=7,504m 区分 補正額 手数料 0 受益戸数 286戸 国·県支出金 財産収入 0 受益面積 88 h.a 財 源 地方債 (補正予算の内容) ・事業費 50,000= 4,500 寄付金 0 • 事業費 50,000千円 • 事業内容 管路工 L=426m 内での他 0 操入金 0 一般財源 0 賭収入 0 ※地元負担金は、地元が県に直接納付 計 4, 500 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目 県	· 営事業負担金	ž		ページ 21 所 属 名
年度	H28]		農林水産部 農村整備課
会計名				事業の概要
-般会計				【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244
款 農林水産業費				【10次総の施策体系】2104
項 農業費				【事業の経過及び背景】
目 農地費				■ 我が国は年間を通じて降雨が多く、台風の常襲地帯である。また大規模な地震及び伴う は、対象では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般
				業施設が被災し農地だけでなく地域住民の生命・財産にも被害を及ぼしている現状を鑑∂
単位:千円)				、農業施設の整備状況を把握し、整備を行うことで総合的な防災・減災対策を講ずることで災害に強い農村づくりを推進する。
補正前額	0			
				【事業の目的及び効果】 昭和50年代の災害復旧事業で大規模な改修が行われ、その後数回の改修を経て、現る
要求額	1, 200			の形状となっているが、固定堰直下の護床ブロック等は経年劣化による不等沈下や隆起等
				の不具合を生じている。改修を行うことにより水流を正常化し、流域の水災害を防止する。
務部長段階查定額	1, 200	その他財源		『事業の内容』
		分担金	0	大口堰農村地域防災減災事業 ・実施主体 鳥取県
市長段階査定額	1, 200	負担金	0	· 事業年度 平成26年度~平成30年度
	** T ##	使用料	0	┃ ・事業箇所 大口堰 ┃ ・総事業費 332,700千円
国・県支出金	補正額	手数料	0	· 負担区分 国55% 県37% 市8%
地方債	1, 200	財産収入	0	・事業内容 護床工(護床ブロック)一式 (補正予算の内容)
型力質 その他	1, 200	寄付金 繰入金	0	• 事業費 15,000千円
一般財源	0	静収入	0	・事業内容 護岸工 (護床ブロック製作)
計	1, 200	その他	0	
āl	1, 200	COME	U	

農007 項 目 名 単独災害復旧費【鳥取県中部地震関連】 所属名 予算書項目 現年発生災害復旧費 ページ 27 農林水産部 年度 農村整備課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】基盤整備係 0857-20-3244 -般会計 款 災害復旧費 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震による農地の被害が各所であり、早 項 災害復旧費 急な対策が必要となった。 農林水産業施設災害復旧費 目 【事業の目的及び効果】 早期に復旧を行い、農業経営への影響を最小限に抑える。 (単位:千円) 【事業の内容】 単独災害復旧費 補正前額 0 事業費 700千円 要求額 700 2箇所 (青谷町河原) ※その他財源の負担金は地元負担金。 総務部長段階査定額 700 その他財源の内訳 分担金 市長段階査定額 700 105 負担金 使用料 0 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 297 財産収入 国・県支地方債の他の他の一般財 0 0 寄付金 105 繰入金 0 一般財源 298 諸収入 0 計 700 その他 0

都001 項 目 防災・安全交付金事業費(未来への投資を実現する経済対策) 所属名 予算書項目 地方道路整備交付金事業費 ページ 23 都市整備部 年度 道路課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-20-3262、3263、3254 -般会計 **款** 土木費 【10次総の施策体系】4201 項 道路橋梁費 【事業の経過及び背景】 防災・安全交付金(国の経済対策)等を活用し市道整備を推進する。 **目** 道路新設改良費 【事業の目的及び効果】 (単位:千円) 市民の生命と暮らしを守る老朽化対策や、地域における総合的な生活空間の安全確保に 早期に取り組む。 補正前額 0 【事業の内容】 事業の内容」 防災・安全交付金事業(道路局) (交付率55%) ・老朽化対策 橋梁点検(88橋)、橋梁修繕設計(30橋) ・生活空間の安全確保 通学路安全対策 吉方温泉3号線 歩道改良 大森通り 115, 293 要求額 その他財源の内訳 総務部長段階査定額 115, 293 分担金 市長段階査定額 115, 293 0 負担金 使用料 0 区分 補正額 手数料 0 国·県支出金 62, 793 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 52, 500 寄付金 0 0 操入金 0 一般財源 0 諸収入 0 計 115, 293 その他 0 行財政改革課処理欄

又名中语口	旧左及上巛中《	右口弗		ページ	27	所属名
予算書項目	現年発生災害	及 旧質		ヘーシ	27	
年度	H28	7				都市整備部 道路課
会計名			事業の概	要		
般会計						工事事務所、鳥取西地域工事事務所
数 災害復旧費			857-20-3262、3263	3、0858-76-3126、08	57-82-3155	
項 災害復旧費			【10次総の施策	本系】4201		
日 公共土木災害	後旧費		━━━━┃ 【事業の経過及び	발목]		
			平成28年10	月21日に発生した月		震により、市道の亀裂や法面からの落
単位:千円)			石が生じ、早急に	復旧する必要が生じて	こいる 。	
補正前額	0		【事業の目的及び			
		4	早期の復旧によ	り速やかに適切な交通	通開放を行う。	
要求額	2, 600		【事業の内容】			
	•		被災箇所	(気高町奥沢見地内)	全体事業費750	T III
務部長段階查定額	2, 600	その他財源	の内駅 市道殿町出百姓紀	線(鹿野町鹿野地内)	150	千円
		分担金	0 市道早牛勝部線 防災カルテ点検	(11 11 11 17 17 17 17 17 17	300	
5長段階査定額	2, 600	負担金		未伤(4 始称)	2, 600	
		使用料	0			
区分	補正額	手数料	0			
国・県支出金	0	財産収入	0			
地万價	600	寄付金	0			
C 10 12	0 000	繰入金	0			
一般財源 計	2, 000	諸収入	0			
aT .	۷, ۵۵۵	その他				

都003 項 目 鳥取県中部地震被災者受入市営住宅整備費【鳥取県中部地震関連】 所属名 予算書項目 住宅維持補修費 ページ 都市整備部 年度 建築住宅課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】住宅係 0857-20-3291 -般会計 **款** 土木費 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、周辺地域に住宅損傷等の被 害が発生し、直ちに自宅へ帰ることができない状態が生まれている。 項 住宅費 **目** 住宅管理費 【事業の目的及び効果】 鳥取県中部地震により、住宅を失った方、住宅の解体を余儀なくされている方等に臨時 的に市営住宅(20戸)を提供することにより、被災者の生活再建及び生活の安定、向上 (単位:千円) 補正前額 0 を図る。 【事業の内容】 被災者受入市営住宅(20戸)の畳・襖・クロス等の修繕 ・旭町団地 ・湖山団地 ・大森団地 ・湯所団地 ・賀露団地 ・徳吉団地 ・西品治北団地 4, 651 要求額 その他財源の内訳 総務部長段階査定額 4, 651 分担金 市長段階査定額 4, 651 0 負担金 使用料 0 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 0 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 4, 651 諸収入 0 計 4, 651 その他 0 行財政改革課処理欄

教001 項 目 名 学校維持補修費(未来への投資を実現する経済対策) 所属名 予算書項目 学校維持補修費 ページ 23 教育委員会事務局 年度 教育総務課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 -般会計 款 教育費 【10次総の施策体系】1102 項 小学校費 【事業の経過及び背景】 目 学校管理費 学校のトイレについて、生活及び心のゆとり空間としての重要性が認識され、そこに明るさ、快適さ、また使いやすい雰囲気作りが求められている。また、生活様式の変化により、洋式トイレの設置も求められている。 (単位:千円) 補正前額 0 【事業の目的及び効果】 臭気の発生や漏水など、老朽化による課題を抱えている学校トイレについて、明るく清 潔で快適な生活空間に改修し、学校という教育・生活の場全体の環境向上及び機能改善を 77, 556 要求額 【事業の内容】 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 76, 001 • 工事内容 西校舎1階~3階(昭和52年築) 東校舎1階~3階(昭和53年築) 明徳小学校トイレ改修 分担金 0 市長段階査定額 76, 001 0 負担金 使用料 0 • 内訳 工事請負費 75,537千円 区分 補正額 0 手数料 464千円76,001千円 事務費等 国·県支出金 19, 969 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 55, 900 寄付金 0 0 操入金 0 一般財源 132 諸収入 0 計 76, 001 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目	大規模改造事業	業費(小学校)			ページ	25	所属名
年度	H28				-		教育委員会事務局 教育総務課
会計名				事業の概要			
一般会計				【問合せ先】学校施設係 085	7-20-335	53	
款 教育費				【10次総の施策体系】1102			
項 小学校費		<u> </u>		【事業の経過及び背景】			
目 学校建設費				福部小学校、福部中学校を			加えた新たな幼小中一貫校「福部未
光							して開校している。平成28年度に記 0年4月より施設一体型一貫校として
単位:千円) 補正前額	0			開校する。 校舎改修・増築工事 改修	五柱 つ	0.10 m²	
אמר נימ בב מור	U				^画 傾 る 面積		
要求額	556, 754			【事業の目的及び効果】			
					貫校「福	部未来学園」	の設置にあたり、既存校舎の改修・均
^{総務部長段階査定額}	556, 754	その他財源	原の内訳	築を行う。			
		分担金	0	【事業の内容】 ・工事内容			
市長段階査定額	556, 754	負担金	0	大規模改造工事			
- A		使用料	0	・内訳			
区 分 . 国·県支出金	補正額 69.025	手数料財産収入	0	工事請負費 5		00千円	
地方債	473, 300	寄付金	0	委託料 備品購入費		40千円 00千円	
その他	473, 300	繰入金	0	仮設配膳室借上料	11, 0	00千円	
一般財源	14, 429	諸収入	0	事務費計 5		1 4 千円 5 4 千円	
計	556, 754	その他	0		20, /	9 1 113	
	,						

教003 項 目 名 学校維持補修費(未来への投資を実現する経済対策) 所属名 予算書項目 学校維持補修費 ページ 25 教育委員会事務局 年度 教育総務課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 -般会計 款 教育費 【10次総の施策体系】1102 項 中学校費 【事業の経過及び背景】 目 学校管理費 近年の猛暑や生活様式の変化により、教室内の空調設備について、保護者等からの要望 の声が高まるなど、整備が急務となっている。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 補正前額 0 要求額 164, 616 【事業の内容】 工事内容 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 159, 714 エアコン改修工事(河原中、千代南中、湖東中、湖南学園中) 分担金 0 - 内訳 市長段階査定額 159, 714 0 負担金 158, 493千円 1, 221千円 159, 714千円 工事請負費 使用料 0 事務費等 区分 0 補正額 手数料 国·県支出金 14, 709 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 144, 800 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 205 諸収入 0 計 159, 714 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目	青谷中学校校舎	≧改築事業费			ページ	25	所	属 名	
了开首次口	HUTTKKE	以未ぞ木貝			• •	20	<u></u> 数容3	·····································	」 島
年度	H28						教育組		7-9
会計名		_		事業の概要					
般会計				【問合せ先】学校施設係 08	57-20-3353				
款 教育費				 【10次総の施策体系】110	2				
項 中学校費					_				
目 学校建設費				【事業の経過及び背景】 青谷中学校の校舎のうち、	昭和344	₹~35年に	こ建設して	た2棟が耐	震性能の低い建物。
_				診断された。			- / - / - / - / - / - / - / - / - / - /	,,,,,	120 T 12 T
単位:千円)				【事業の目的及び効果】					
補正前額	0			校舎の改築・改修を行う。					
		Ì		るとともに、非常時における	る避難所と	っての機能を	と果たする	ことができ	` న .
要求額	267, 697			【事業の内容】		- \			
				○校舎改築工事(平成2 [・] 鉄筋コンクリート造一部			に面積	2. 333	m [*]
務部長段階查定額	266, 382	その他財源		○管理・特別教室棟改修	L事(平成:	30年度)		_,	
	266, 382	分担金	0	大規模改修工事(外壁、	空調、ト	「レ政修寺)			
卜長段階査定額	200, 382	負担金	0	<内訳>				- ~ m	
区分	補正額	使用料 手数料	0	校舎改築工事請負費 実施設計等委託料			5, 53 3, 94		
国・県支出金	27. 915	財産収入	0	備品購入費等			9.0		
地方債	218, 600	寄付金	0	āT		266	3, 38	2 + 11	
その他	0	緑入金	0						
一般財源	19, 867	諸収入	0						
	266, 382	その他	0						
一般財源	11, 111								

教005 項 目 名 気高中学校屋内運動場耐震補強事業費(未来への投資を実現する経済対策) 所属名 予算書項目 気高中学校屋内運動場耐震補強事業費 ページ 25 教育委員会事務局 年度 教育総務課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 -般会計 款 教育費 【10次総の施策体系】1102 項 中学校費 【事業の経過及び背景】 **目** 学校建設費 昭和43年に建設した気高中学校の屋内運動場は、耐震性能の低い建物と診断され、耐 震補強工事が必要となった。 (単位:千円) 【事業の目的及び効果】 耐震補強工事を行うことにより、地震発生時における児童・教職員の安全を確保するとともに、非常時における避難所としての機能を果たすことができる。 補正前額 0 要求額 248, 746 27年度・28年度の2カ年で耐震補強計画・実施設計を行い、28年度に耐震補強工 - / → / ◇ 事を行う。 ・対象建物 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 248, 088 屋内運動場 分担金 0 建築年 構造 延床面積 市長段階査定額 248, 088 0 負担金 S43年 鉄骨造平屋建 1, 220 m 使用料 0 工事内容 耐震補強工事 区分 0 補正額 手数料 国·県支出金 32, 037 財産収入 0 ・内訳 工事請負費 国・県支地方債の他の制力を 225, 318千円 17, 140千円 5, 630千円 248, 088千円 205, 800 寄付金 0 委託料 0 繰入金 0 備品購入費等 一般財源 10, 251 諸収入 0 計 248, 088 その他 0 行財政改革課処理欄

予算書項目 現	年発生災害復	旧費			ページ	27	所属名
年度	H28						教育委員会事務局 教育総務課
会計名 - 般会計				事業の概要 【問合せ先】学校施設係 08	57-20-3353		
款 災害復旧費 項 災害復旧費					こ発生した!	鳥取県中部均	也震により、学校施設に被害が発生し
日 公立学校施設	災害復旧費			た。 【事業の目的及び効果】		7 t. t= 44 ± 4	
単位:千円) 補正前額	0			被害を受けた学校施設に 学校生活を送ることができる 【事業の内容】		息な修繕を1	テうことで、児童・生徒が平常どおり <i>の</i>
要求額	2, 015			・湖山小学校校舎壁クラ 校舎建築年 昭和40	6年~昭和	658千F 54年 ック等が発生	
務部長段階查定額	2, 015	その他財源	の内訳 0	·青谷小学校体育館内壁- 体育館建築年 平成		善 1, 3	3 5 7 千円
市長段階査定額		負担金	0			骨の接合部の	Dコンクリートが剥離し落下
区分	補正額	使用料手数料	0				
国・県支出金		財産収入	0				
地方債	600	寄付金	0				
その他	0	繰入金	0				
一般財源	73	諸収入	0				
21	2, 015	その他	0				

教007 項 目 単独災害復旧費(小・中学校施設)【鳥取県中部地震関連】 名 所属名 予算書項目 現年発生災害復旧費 ページ 27 教育委員会事務局 教育総務課 年度 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】学校施設係 0857-20-3353 ·般会計 款 災害復旧費 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、学校施設に被害が発生し 項 災害復旧費 日 公立学校施設災害復旧費 【事業の目的及び効果】 被害を受けた学校施設について、早急な修繕を行うことで、児童・生徒が平常どおりの (単位:千円) 学校生活を送ることができる。 補正前額 0 【事業の内容】 • 米里小学校体育館屋根下地修繕 124千円 650 要求額 体育館建築年 昭和54年 体育館屋根の下地材にずれが発生 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 650 ・若葉台小学校校舎壁クラック修繕 141千F 校舎建築年 平成8年 被害状況 校舎内外壁にクラック等が発生 141千円 分担金 市長段階査定額 650 0 負担金 使用料 0 ・江山中学校校舎柱クラック修繕 246千円 校舎建築年 昭和39年 被害状況 校舎柱にクラックが発生 区分 0 補正額 手数料 国·県支出金 0 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を ・国府中学校校舎エクスパンションジョイントカバー修繕 139千円 600 寄付金 0 校舎建築年 昭和53年 被害状況 エクスパンション部分の金属板落下及びゆがみの発生 0 繰入金 0 一般財源 50 諸収入 0 計 650 その他 0 行財政改革課処理欄

教008 項目名 単独	a災害復旧費(社会教育施設)【鳥取県中部地震関連】	
予算書項目 現年発生災害復旧費	ページ 27 所 属	
年度 H28	教育委員会事 生涯学習・スァ	
会計名 一般会計	事業の概要 【問合せ先】施設係 0857-20-3373	
款 災害復旧費 項 災害復旧費 日 社会教育施設災害復旧費	【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、社会 した。 【事業の目的及び効果】	会教育施設に被害が発生
(単位:千円) 補正前額 要求額 4,479	被害を受けた社会教育施設について、早急な修繕を行うことで、 ることができる。 【事業の内容】 ・気高町コミュニティセンター壁亀裂等修繕 1,294千P 建築年 昭和50年 被害状況 ホール階段・玄関及びスロープ付近等にクラック	9
総務部長段階査定額 4,479 その分担金 市長段階査定額 4,479 負担金	の他財源の内駅	
使用料 使用料 を	建築年 平成6年 被害状況 給水管の漏水が発生	
源 地方債 4,400 寄付金 内 その他 0 駅 一般財源 79 諸収入	建築年 平成6年 被害状況 浴室タイル・玄関ポーチ柱等にクラックが発生	
行財政改革課処理欄 4,479 その他		

教009 項 目 名 単独災害復旧費(体育施設)【鳥取県中部地震関連】 所属名 予算書項目 現年発生災害復旧費 ページ 27 教育委員会事務局 年度 生涯学習・スポーツ課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】施設係 0857-20-3373 -般会計 款 災害復旧費 【事業の経過及び背景】 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部地震により、体育施設に被害が発生し 項 災害復旧費 **目** 社会教育施設災害復旧費 被害を受けた体育施設について、早急な修繕を行うことで、市民が安心して利用するこ (単位:千円) とができる。 補正前額 0 【事業の内容】 ・気高町農業者トレーニングセンター壁等亀裂修繕 建築年 昭和58年 被害状況 研修室内壁にクラックが発生 223千円 1, 251 要求額 総務部長段階査定額 その他財源の内訳 1, 251 気高町B&G海洋センター壁等亀裂修繕 603千円 漫繁年 昭和60年 被害状況 男・女シャワールーム内壁等にクラックが発生 分担金 市長段階査定額 1, 251 0 負担金 使用料 0 • 青谷町中郷体育館給水管漏水修繕 4 2 5 千円 建築年 昭和63年 被害状況 給水管の漏水が発生 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 財産収入 0 国・県支地方債の他の制力を 1,000 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 251 諸収入 0 計 1, 251 その他 0

支所001 項目 名 気高町総合支所管理費 所属名 予算書項目 庁舎管理費 ページ 19 気高町総合支所 年度 地域振興課 H28 事業の概要 会計名 【問合せ先】気高町総合支所 地域振興課 0857-82-0011 -般会計 款 総務費 【10次総の施策体系】5101 項 総務管理費 【事業の経過及び背景】 目 財産管理費 本年6月、気高町総合支所本庁舎の火災により、第2庁舎と気高町農業者トレーニング センターに別れて支所業務を行っているが、内線電話がつながらない状況であり、市民 サービスの低下及び業務に支障をきたしている。 (単位:千円) 補正前額 8, 404 【事業の目的及び効果】 業務履行上必要な設備であり、早急に設備の整備を行う。 要求額 693 ・総合支所第2庁舎と気高町農業者トレーニングセンターの間に内線電話回線設備を整備する。 電話回線設備整備費 693千円 総務部長段階査定額 693 その他財源の内訳 分担金 市長段階査定額 0 693 負担金 0 使用料 区分 補正額 0 手数料 国·県支出金 0 0 財産収入 国・県支地方債の他の制力を 0 寄付金 0 0 繰入金 0 一般財源 693 諸収入 0 計 693 その他 0

平成28年度11月臨時補正予算債務負担行為の概要

事	業	名	担	当	課
	気高町総合支所整備事業	 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	財	産経営	課

[単位:千円]

限	度	額		期	間	財源 内 訴			訳	
PIX		识				玉	県	起債	その他	一般財源
	34	12,609	平成	29 年	~ 30 年度			325,400		17,209

[事業の目的]

総合支所は、行政サービスの場・地域の防災拠点であり、順次耐震化に取り組んでいます。 そうした中、火災によって窓口等の機能を喪失した気高町総合支所について、設計、施工、解体を一括で発 注し、経済性や機能性を確保しつつ、早期復旧・耐震化対応を図ります。 なお、プロポーザル方式により業者を選定します。

[事業の内容]

- •支所增築工事
- (約500㎡、窓口・執務スペース等に必要となる面積の増築(耐震安全性Ⅱ・A・甲類))
- ・第2庁舎の外壁・室内等改修(H6築、S造2階建、562㎡)
- ・現本庁舎の解体工事(RC造3階建、1,419㎡)、外構工事等

[これまでの関連する取組み]

[今後の取組み]

平成28年度 業者選定、契約締結

平成29年度 設計、工事 平成30年度 工事、完成・オープン

平成28年度11月臨時補正予算債務負担行為の概要

Ę		業	名	担	当 課
	シティセーノ	レス推進事業費		政策	策企画課

[単位:千円]

限	度	額		期	間	財源		京 内		为 訳		
PIX					l¤1		玉	県	起	債	その他	一般財源
	1'	75,229	平成	28 年	\sim	33 年度	32,500				12,500	130,229

[事業の目的]

鳥取市及び麒麟のまち圏域での広域連携によるシティセールス事業を展開するため、その拠点となる麒麟のまち関西情報発信拠点の管理運営を民間事業者等の創意と工夫に基づき行うことで質的向上と効率化を図る。(麒麟のまちのブランド化を図り、交流人口の増加、移住定住の促進、地元産品の販路拡大等を目的とする。)

[事業の内容]

管理運営者に以下の業務を委託する。

- ・麒麟のまち関西情報発信拠点の維持管理に関する業務。
- ・麒麟のまち関西情報発信拠点の運営に関する業務。

[これまでの関連する取組み]

平成28年度 麒麟のまち関西情報発信拠点整備事業 40,000千円 平成28年度 麒麟のまち圏域セールスプロモーション支援業務 23,000千円

[今後の取組み]

債務負担行為の議決を得た後のスケジュールは次のとおり。

- 1. 管理運営者の選定。
- 2.1月に基本協定書の締結。
- 3.4月オープン、運営開始。

繰 越 明 許 費 の 概 要

(追 加) (単位 千円)

款	項	事 業 名	平成28年度 予算額	繰越明許費	繰越理由
3民生費	1 社会福祉費	南人権福祉センター空調設備改修事業(未来への投資を実現する経済対策)	11, 900	11, 900	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
		鳥 取 市 産 地 パ ワ ー ア ッ プ 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	206, 225	206, 225	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
		鳥取市6次産業化ネットワークシステム構築事業 (地方創生拠点整備交付金活用事業)	4, 064	4, 064	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
5農林水産業費	1農業費	山上・水根地区地域ため池総合整備事業(未来への投資を実現する経済対策)	2, 560	2, 560	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
		福部地区特定農業用管水路等特別対策事業(未来への投資を実現する経済対策)	4, 500	4, 500	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
		大 口 堰 農 村 地 域 防 災 減 災 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	1, 200	1, 200	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
7 土 木 費	2 道路橋梁費	防 災 ・ 安 全 交 付 金 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	115, 293	114, 893	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
	2小学校費	学 校 維 持 補 修 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	76, 001	76, 001	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
		大 規 模 改 造 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	556, 754		国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
9 教 育 費		学 校 維 持 補 修 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	159, 714	159, 714	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
	3中学校費	青 谷 中 学 校 校 舎 改 築 事 業 (未来への投資を実現する経済対策)	266, 382	266, 382	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。
		気 高 中 学 校 屋 内 運 動 場 耐 震 補 強 事 業 (未来への 投資を実現する経済対策)	248, 088	248, 088	国の経済対策に係る補正 予算に呼応するため。